

# あまつなぎ 小田南・北地域包括支援センター共催 多職種研修

今年度は、あまつなぎと各地域包括支援センター共催で『身寄りのいない高齢者支援のための知恵袋 読み合わせ研修』（多職種研修）を行います。

小田南・西地域包括支援センターと共催し、2月18日（木）の14:00~15:30 ZOOMを使ってWebで開催されました。参加は関係者含め37名でした。

## 本日の流れ

時間	内容
14:00~14:03	はじめに 本日の流れの説明
14:03~14:33	「身寄りのいない高齢者のための知恵袋」の概要説明
14:33~14:35	グループワークの説明
14:35~15:05	グループワーク(5人程度のグループに自動で別れます) 自己紹介 話し合う内容 ・グループで話し合いたいテーマの知恵袋を決める ・選んだ知恵袋を読み合わせする ・これまでの経験や、知恵袋について思ったことや、気づいたことを話し合う。
15:05~15:15	全体画面に戻り、各グループの発表
15:15~15:25	本日の研修の感想
15:25~15:30	

\* 研修の録音・録画、資料等の転用・転載は固くお断りいたします。

司会は小田南地域包括支援センターの善積さん。ホストは小林さんでした。

【画面共有】身寄りのいない高齢者支援のための知恵袋(案66).docx - Word

また、「日常生活・社会生活等における意思決定支援」として、以下のプロセスが示されています。

### 具体的なプロセス

家・お金・食べ物・ペット  
治療・入院・入所・財産処分のこと

### 日常生活・社会生活等における意思決定支援のプロセス

#### 人的・物的環境の整備

- ◎意思決定支援者の態度  
(本人意思の尊重、安心感ある丁寧な態度、家族関係・生活史の理解 など)
- ◎意思決定支援者との信頼関係、立ち会う者との関係性への配慮  
(本人との信頼関係の構築、本人の心情、遠慮などへの心配り など)
- ◎意思決定支援と環境  
(緊張・混乱の排除、時間的ゆとりの確保 など)

#### 意思形成支援：適切な情報、認識、環境の下で意思が形成されることへの支援

##### 【ポイント、注意点】

- ◎本人の意思形成の基礎となる条件の確認 (情報、認識、環境)
- ◎必要に応じた 都度、繰り返しの説明、比較・要点の説明、図や表を用いた説明
- ◎本人の正しい理解、判断となっているかの確認

#### 意思表明支援：形成された意思を適切に表明・表出することへの支援

##### 【ポイント、注意点】

- ◎意思表明場面における環境の確認・配慮
- ◎表明の時期、タイミングの考慮 (最初の表明に縛られない適宜の確認)

各プロセスで困難・疑問が生じた場合は

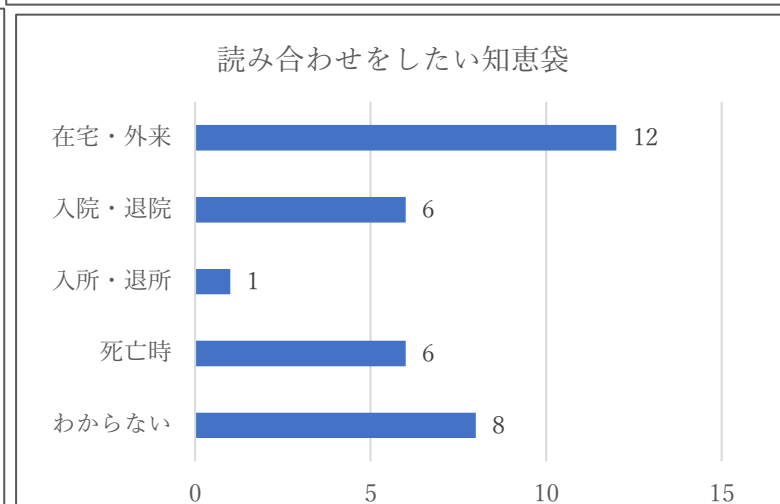
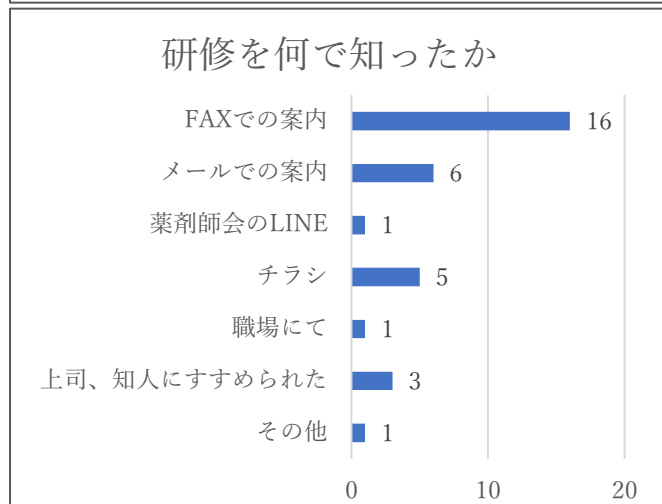
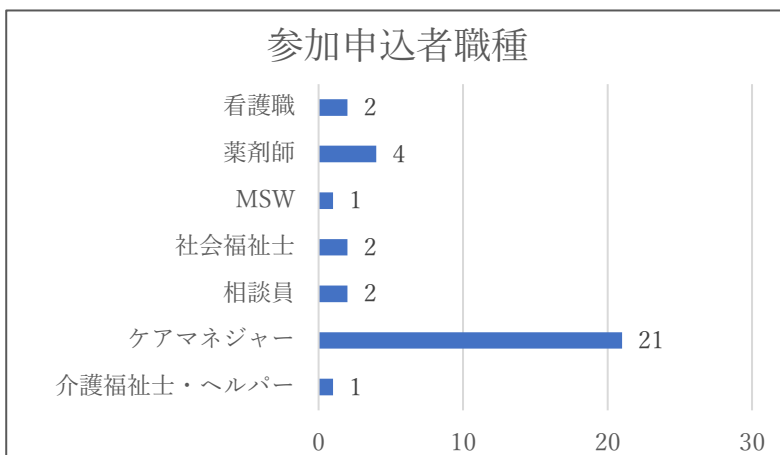
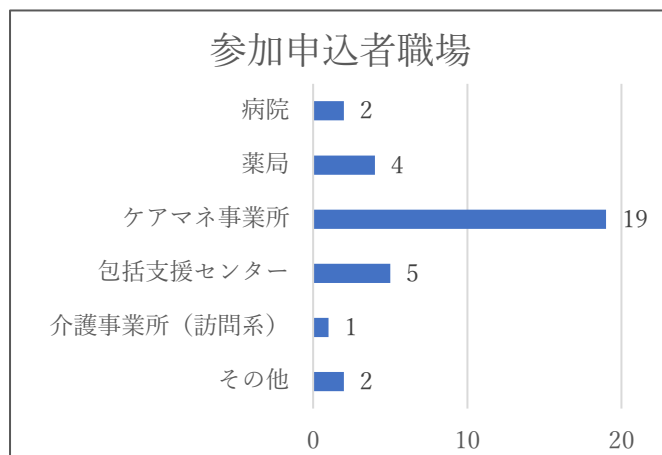
「身寄りのいない高齢者支援のための知恵袋」の概要を尼崎市健康福祉局福祉部包括支援担当寺沢課長の説明動画を画面共有しました。

グループワークで、「身寄りのいない高齢者支援のための知恵袋」の一部を読み合わせした後に、これまでの経験や、知恵袋について思ったことや、気づいたことを話し合い、発表しました。

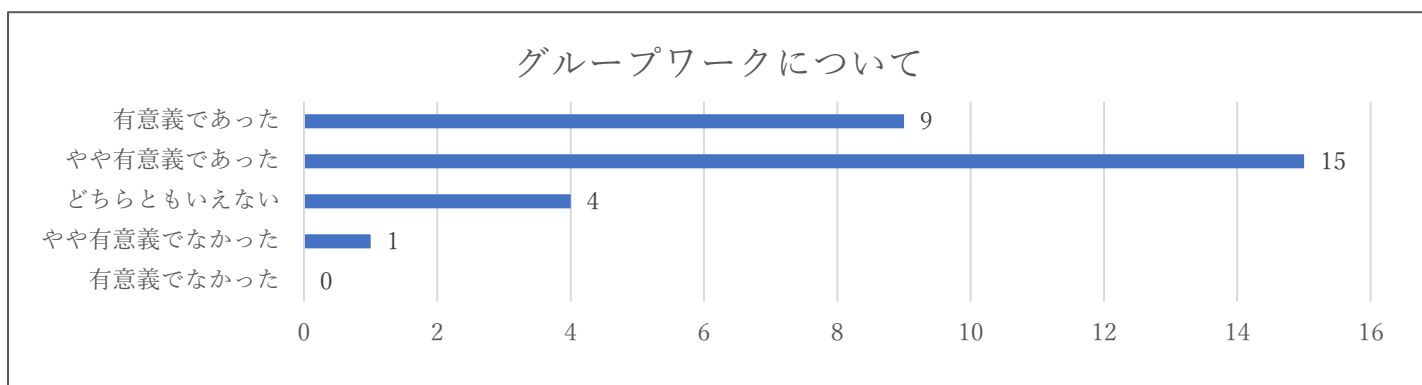
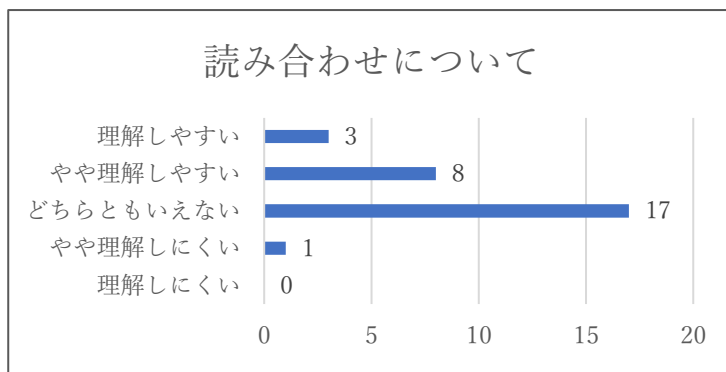
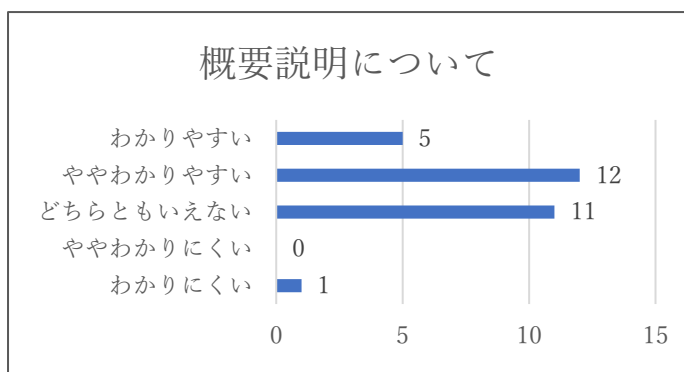


## アンケート結果

### 参加申込時のアンケート結果



## 研修終了後のアンケート結果 回答率 91%



### 感想・意見

- ・ 成年後見制度について利用する機会がなかったので今後対象者が現れば積極的に利用したい (ケアマネジャー)
- ・ 事例等交えながら聞きながら他事業のケアマネジャーと話し合いが出来、有意義であった。(ケアマネジャー)
- ・ 身寄りのない方に対する対応について他機関の意見が聞けてよかったです。(MSW)
- ・ 成年後見制度や終末期の医師との情報の共有、関係性、行政との連絡、調整など改めて重要であると実感しました。制度の理解、早急な対応、医療との連携、ご本人様の尊厳を守りながら在宅での支援を継続していきたいと考えます。(ケアマネジャー)
- ・ グループワークの時にトラブルで他の人の意見が聞けなかったことが残念です。(ケアマネジャー)
- ・ 全てにおいて情報共有と連携が大事であると思います。(ケアマネジャー)
- ・ グループワークで、フードバンクの相談等社会資源が増えてよかった。(ケアマネジャー)
- ・ 研修会のおかげで、テキストを初めて熟読でき勉強になりました。またグループワークのおかげでフードバンクのことなど勉強になりました。知恵袋はとてもいい資料だと思いました。こぼれおちている点や、後見人等の制度利用でも課題悩みがある点など、より深めてほしいなあと思います。また実際の体験談・事例報告を蓄積共有したり学習討議できるといいなあと思います。(ケアマネジャー)
- ・ リモート研修は初めての経験だったので円滑に操作ができなくてご迷惑をお掛けしました。日頃からの様些細なコミュニケーションからもキーワードを拾い、日頃から ACP について向き合って話し合える関係づくりに努める姿勢が大切だと今回の研修で再認識しました。ありがとうございました。(ケアマネジャー)

・Zoomでは横のつながりは参集型よりは難しかったですが、内容は非常に参考となりました。ありがとうございました。（その他）

・リモートでの研修も慣れてくると会場に行けない時など参加しやすいので参集型と合わせて計画いただけたらと思います。（ケアマネジャー）

・色々な職種の方の具体的なお話し対処の仕方等聴けて有意義でした。有難うございました。又機会があれば参加させていただきたいです。（薬剤師）

・利用者さん患者さんの尊厳と現場の問題とそれぞれの施設様からの体験談そのものが共有出来、この積み重ねが実践、活用できる知恵袋に拡充されていくのだろうと、この研修の意義を感じました。義務や権利はなくとも想定的承諾者となりうる、すでになっておられる？ケアマネ様方のご苦勞は大変だと思いますが、日頃のお付き合いから利用者様の思いを誰よりもご存知です。代弁者としてのお話は重要なワードだと思います。私自身もですが、発表の中で後見人制度の利用がハードルが高いという意見があったかと思います成功事例から学ぶ後見人制度について学びたいと思いました。ZOOM環境、他グループの音声やメンバーによっては聞き取りにくかったり有りました。これも、今後につなぐ一歩ですよね貴重な時間をありがとうございました（看護師）

・大勢集まる会場より聞こえやすく画面も見やすくて良かったです。（ケアマネジャー）

・司会からの音声がかんこえなかつた。司会の音声チェックを行う必要がある。知恵袋を用意していない方がいたので、読み合わせに参加出来なかつた。（ケアマネジャー）

・ズームに不慣れなため声がかんこえ取れなかつたり、同じ職場で参加している時に他のグループの声がかんこえ集中できなかつた。（ケアマネジャー）

・とてもよかつたです。（ケアマネジャー）

・研修ありがとうございました。自分のスキルがなさすぎて話がわからないところもあり課題が残りましたが、また研修があれば参加したいです。ありがとうございました！（介護職）